

# 日本スポーツ法学会第32回大会・プログラム

## 日本スポーツ法学会

- ◇ 開催日時：2024年12月7日(土) 9時30分～17時30分
  - ◇ 開催場所：同志社大学今出川キャンパス 良心館 RY106・107教室  
[https://www.doshisha.ac.jp/information/imadegawa/imadegawa\\_map/index.html#campusmap](https://www.doshisha.ac.jp/information/imadegawa/imadegawa_map/index.html#campusmap)
  - ◇ 開催方法：対面のみ。後日、録画を配信予定。
  - ◇ 全体テーマ：スポーツ基本法改正に向けて ～施行後13年を経た現在地の検証、あるべきスポーツ界の姿へ～
  - ◇ 大会参加費：一般会員1,000円、学生会員500円、非会員2,000円（非会員の方の参加には会員の紹介が必要です。また、自由研究発表と総会は一般・学生会員のみとなります。）
  - ◇ 申込期限：2024年11月29日(金)17:00まで
  - ◇ 申込方法：Googleフォームにより登録（自由研究発表への参加は申込不要）。
  - ◇ 情報交換会：2024年12月7日(土)大会終了後に会場近隣施設にて開催予定（要申込。先着40名）。費用は別途。申込期限後のキャンセルはキャンセル料をいただきます。
- ※ 昼食の用意はありませんので、各自でご準備ください。

### [プログラム]

■ 自由研究発表 9時30分-11時40分（対面。後日、録画を配信予定。）

良心館 RY106教室\* 発表20分 質疑10分 ★は共同研究での発表者

9時30分 開会の挨拶

司会・進行：井上洋一、岡本大典

1. 9時35分-「パリオリンピックCASアドホック仲裁の概要と考察」

“A synopsis and discussion of the CAS ad hoc arbitration cases pertaining to the Paris Olympic Games”

かなざし法律事務所

★金刺 廣長

積木潤法律事務所

★積木 潤

金沢工業大学虎ノ門大学/パークス法律事務所

大橋 卓生

2. 10時05分-「eスポーツと人権：eスポーツ界における人権問題についての若干の検討」

“Esports and Human Rights : What Human Rights Issues Exist in Esports Society ?”

筑波大学人文社会系

篠原 翼

<休憩> 5分

司会・進行：笠井修、渡邊健太郎

3. 10時40分-「スポーツ団体における利益相反行為」

“Conflict of Interests in Sport”

中京大学スポーツ科学部

石堂 典秀

4. 11時10分-「SDRCCにおけるセーフガーディング仲裁について」

“The Safeguarding Tribunal of the Sport Dispute Resolution Centre of Canada”

プロックス法律事務所

田原 洋太

■ 総会 12時45分-13時30分（対面）

良心館 RY107教室

司会：伊東 卓

会長挨拶：棚村 政行

総会議事・報告：高松 政裕、山田 尚史

事業報告、決算報告、事業計画、予算案

■ 学会大会 13時45分-17時30分（対面。後日、録画を配信予定。）

良心館 RY107教室

テーマ：スポーツ基本法改正に向けて

～施行後13年を経た現在地の検証、あるべきスポーツ界の姿へ～

【開会の辞】

日本スポーツ法学会 事務局長 高松政裕

【第一部】基調講演 13:30-14:10

「スポーツ基本法改正に向けた課題と展望」

棚村政行（早稲田大学名誉教授・弁護士）

（休憩）

【第二部】個別報告① 14:20-14:40

「スポーツ基本法改正と今後のスポーツ施策」

大杉住子（スポーツ庁 スポーツ総括官・政策課長）

（休憩）

【第三部】個別報告② 14:45-16:00

1. 14:45-15:00 スポーツ基本法の改正に向けて 一条文改正の視点から  
齋藤健司（筑波大学体育系教授）
2. 15:00-15:15 スポーツ事故補償と安全の確保 一実務家の立場から  
合田雄治郎（弁護士）
3. 15:15-15:30 スポーツ基本法改正の課題 — 15年間のスポーツ法政策を振り返る  
境田正樹（弁護士）
4. 15:30-15:45 子どものスポーツ権保障の観点から  
森克己（鹿屋体育大学スポーツ人文・応用社会科学系教授）
5. 15:45-16:00 スポーツにおけるダイバーシティ・インクルージョンの実現  
來田享子（中京大学スポーツ科学部教授）

（休憩）

【第四部】パネルディスカッション 16:10-17:20

「スポーツ基本法改正について考える」

・パネリスト

大杉住子、合田雄治郎、齋藤健司、境田正樹、森克己、來田享子

・ファシリテーター

川井圭司（同志社大学政策学部教授）

【閉会の辞】

日本スポーツ法学会 副会長 伊東卓

総合司会

岡村 英祐（弁護士）

清水 光（弁護士）

■問合せ■

事務局次長 弁護士 飯田研吾

E-mail [iida@kanekoiwamatsu.com](mailto:iida@kanekoiwamatsu.com)